



読書の秋です

八木修一

学習発表会はたくさんの保護者・地域の皆様に来校していただき、子どもたちの舞台発表や展示作品を観覧していただきました。子どもたちは皆様の前で、学習の成果を披露することを楽しみに、そして励みに、日々の練習を重ね、発表の仕方を職員と相談し工夫しながらこの日を迎えました。多くの皆様が声をかけたり、拍手をしたりしてくださることで、児童生徒は、「やってよかった」という達成感と成就感を得ることができました。本当にありがとうございました。

さて、読書の秋と移り変わっていきます。本を読むということは、「本を選ぶ」「本を持つ」「本を開く」「本をめくり文字を見る」「言葉を理解する」「記憶する」「最後まで読むために集中力や忍耐力を要する」等多くの作業が行われます。一方、テレビを見るということは、「どれを見るか選ぶ」「見る」「聴く」と本に比べ、非常に作業が少ないです。つまり、テレビを見るときは、脳の一部分だけを使い、本を読むときは脳全体を使います。一度に脳の多くの部分を使うことにより、読書で脳が鍛えられるそうです。昔から、「食物は体の糧、読書は心の糧」と言われています。思いやりのある優しい心や賢い知恵を育てるために、読書はとても大切です。以下は考えられる読書の効能です。これらの効能は、読書を通じて生活の質を向上させる助けとなります。興味のあるジャンルや本を見つけて、楽しみながら読書が続けることが大切です。

1 知識の獲得

読書を通じて新しい情報や知識を得ることができます。さまざまな分野の本を読むことで、視野が広がります。

2 思考力の向上

読書は作者の意図を考えたり、自分の意見を形成したりすることで批判的思考や分析力を鍛える助けになります。

3 共感能力の向上

小説や伝記などのフィクションやノンフィクションを読むことで、他者の経験や感情に触れ、共感する力が育まれます。

4 ストレスの軽減

読書はリラックスやストレス解消の手段としても有効です。物語の世界に没入することで、日常の悩みを忘れることができます。

5 語彙力や表現力の向上

多様な文体や言葉に触れることで、語彙が増え、表現力も豊かになります。これがコミュニケーション能力の向上につながります。

6 想像力の刺激

読書は想像力を育む活動です。特にフィクションを読むことで、さまざまな世界やキャラクターを想像する力が養われます。

7 習慣形成

定期的に読書をすることで、自己管理や集中力の向上にも寄与し、生活習慣の一部として根付くことがあります。



学習発表会

2024・11・3



～お寄せいただいた感想から～

- 子どもたちの日ごろの学習の様子、頑張りが伝わる発表会でした。これからも篠川っ子らしく一人一人が輝いてほしいと思います。ありがとうございました。
- 一人一人が主役となれる発表会でした。少人数の学校の課題である表現力が充分発揮されていたと思います。また、日ごろの学びの成果が現れ、観ている人々を笑顔にし、満足いく発表会でした。来て良かったです。地域とのつながりも感じられ極小規模学校の良さをすごく感じました。
- 篠川校の一致団結、今回も素晴らしかったです。
- 初めて見学させていただきました。子どもたちの日ごろの成果が素晴らしいですね。どの子もキラキラしていて気持ちが若返りました。ありがとうございました。感動!!
- 子どもたち一人一人の個性が輝いて素晴らしいと思いました。少人数でもとても良かったと思います。

地域が育む「かごしまの教育」県民週間（11月1日～11月7日）

11月1日から7日までの「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」に、自由参観、学習発表会、給食試食会などに100名近くの方々が来てくださいました。そして、子どもたちの日頃の学習の様子を見ていただきました。今後も地域と一体となった教育活動を実施しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



高齢者表敬交流会の際に「篠川老人クラブ深山会」と「阿室釜集落会」より寄付をいただきました。子どもたちのため、学校のために大切に使用させていただきます。

12月の行事予定

- | | |
|------------------------------|--|
| 2日(月) 第2回校内人権週間(～6日) | 10日(火) 全校朝会 島唄・三味線教室
スクールカウンセラー来校日(小) |
| 5日(木) ALT来校日 | 14日(土) 土曜授業 校内持久走大会 |
| 6日(金) 学校保健委員会・学級PTA
かけはし号 | 18日(水) クラブ活動 |
| | 19日(木) 委員会・代表委員会 |
| | 20日(金) かけはし号 |
| | 24日(火) 第2学期終業式 大掃除 |

